

(参考様式4)

事業所名 にこやかハウス

作成日: 令和 4年 3月 18日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	34	職員が入居者様の服用されているお薬について目的、用法容量、錠数などを理解したうえで服薬介助を行う。	入居者様の状態を把握し、服用されているお薬の効能、目的を理解し、症状の変化を観察できる様にする。	カンファレンスなどで薬の理解を深める。 3ヶ月
2	35	コロナ過で外出が出来ない中、日々の生活の中で張り合いや喜びを見つけ出し気分転換をして頂く。	入居者様の生活歴や現状を踏まえ楽しめることや張り合いを見つけ出す。	コロナ過でも行えることを提案し合い、それぞれの入居者様にあった楽しみや張り合いを見出す。 6ヶ月
			34の反省	理解は出来ているが往診で服薬の変更などもあるため、その都度確認し、間違いのないよう今後も継続して取り組む。 ヶ月
			35の反省	コロナが5類化されたが、高齢者施設ではまだ制限されることもあるので、出来る範囲での楽しみを提案し気分転換に繋がるよう工夫していきたい。 ヶ月
				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。